

# 宮城県スポーツ推進計画

後期アクションプラン

(平成30年度～令和4年度)

令和4年度改訂版

令和4年3月

宮 城 県

# 目 次

I	はじめに	1
1	宮城県スポーツ推進計画の策定	1
	(1) 県スポーツ行政の総合的・計画的な推進と基本姿勢	1
2	アクションプラン策定について	2
	(1) 策定の趣旨	2
	(2) 前期期間の施策の進捗状況を踏まえた、本県スポーツの現状と課題	2
	(3) 計画の役割と期間	2
	(4) 計画の構成	3
	① 施策展開	3
	② 目標指標	3
	③ 施策推進に当たって重点的に取り組む事項	3
	④ 施策展開の個別事業	4
	(5) 進行管理	4
II	施策の推進	5
	施策の柱Ⅰ 生涯にわたるスポーツ活動の推進 ～子どものスポーツ～	5
	1 基本方向と取組	5
	2 目標指標	5
	3 施策推進に当たって重点的に取り組む事項	6
	4 目標達成に向けた取組の個別事業	7
	基本方向 1 子どもの健康な身体づくりと体力・運動能力向上の推進	7
	基本方向 2 子どもの遊ぶ(身体活動)機会の創出	8
	基本方向 3 子どもがスポーツを「みる」「支える」機会の創出	10
	基本方向 4 学校体育の充実	11
	基本方向 5 運動部活動の充実	11
	施策の柱Ⅰ 生涯にわたるスポーツ活動の推進 ～働く世代のスポーツ～	13
	1 基本方向と取組	13
	2 目標指標	13
	3 施策推進に当たって重点的に取り組む事項	13
	4 目標達成に向けた取組の個別事業	14
	基本方向 1 日常生活における身体活動の奨励	14
	基本方向 2 スポーツ活動機会の創出と交流の推進	14
	施策の柱Ⅰ 生涯にわたるスポーツ活動の推進 ～高齢者のスポーツ～	17
	1 基本方向と取組	17
	2 目標指標	17

3	目標達成に向けた取組の個別事業 .....	18
基本方向 1	健康づくり活動の推進 .....	18
基本方向 2	スポーツ活動機会の創出と交流の推進 .....	19
施策の柱Ⅱ	競技力向上に向けたスポーツ活動の推進 .....	20
1	基本方向と取組 .....	21
2	目標指標 .....	21
3	施策推進に当たって重点的に取り組む事項 .....	22
4	目標達成に向けた取組の個別事業 .....	21
基本方向 1	国際的なスポーツ大会・国体等で活躍できる人材の育成 .....	21
基本方向 2	競技活動を支える体制の整備 .....	23
施策の柱Ⅲ	スポーツ活動を支えるための環境づくりの充実 .....	25
1	基本方向と取組 .....	25
2	目標指標 .....	26
3	施策推進に当たって重点的に取り組む事項 .....	26
4	目標達成に向けた取組の個別事業 .....	27
基本方向 1	地域のスポーツ環境の充実 .....	27
基本方向 2	広域スポーツセンターの機能充実 .....	27
基本方向 3	総合型地域スポーツクラブの創設・育成支援 .....	28
基本方向 4	指導者等の育成と連携 .....	29
基本方向 5	スポーツボランティアの育成と支援 .....	31
基本方向 6	表彰制度の拡充 .....	31
基本方向 7	スポーツを支える組織の強化 .....	32
基本方向 8	スポーツ安全に関する情報分析・研究及び成果の活用 .....	33
基本方向 9	スポーツ観光の推進とスポーツ大会の誘致 .....	34
基本方向 10	身近なスポーツ施設の充実 .....	35
基本方向 11	プロスポーツや企業・大学と地域スポーツの好循環 .....	36

# I はじめに

## 1 宮城県スポーツ推進計画の策定

### (1) 県スポーツ行政の総合的・計画的な推進と基本姿勢

県では、県民だれもが生涯にわたって様々な形でスポーツに親しみ、充実したスポーツライフを送れる「県民総スポーツ社会」の実現をねらいとし、平成14年11月に平成15年度から平成24年度末を目標として「宮城県スポーツ振興基本計画」を策定し各種施策を実施してきました。

スポーツを取り巻く環境は大きく変化しています。人口減少社会の到来とそれに伴う少子高齢化の急速な進展がみられ、また、社会・経済情勢においては、平成20年9月のリーマンショックや、平成23年3月11日の東日本大震災により、沿岸部を中心にスポーツ基盤にも、極めて甚大な被害を受けました。

一方、国では昭和36年に制定されたスポーツ振興法を50年ぶりに全部改正の上、平成23年6月にスポーツ基本法を公布し、スポーツを通じて幸福で豊かな生活を営むことが人々の権利であるとの考えに立った新しい時代におけるスポーツの基本理念を定め、国及び地方公共団体の責務並びにスポーツ団体をはじめとする関係者の連携と協働により、その理念の実現を図ることとしました。

このような状況の中、県では、スポーツ基本法第10条の規定に基づく、スポーツ推進計画を策定することとしました。

推進計画は 理念を「スポーツを通して活力と絆のあるみやぎを創ろう」とし、

目指す10年後の姿は、次のとおりです。

県民一人ひとりが様々な形でスポーツを楽しみ、家族や地域社会が強い絆でつながり、東日本大震災を乗り越え、活力に満ちた幸福で豊かなみやぎ

このような将来像を実現するため、以下の4つの基本姿勢「①県民が主体となるスポーツの推進②連携と協働③役割の明確化④みやぎの特色を活かす」で推進し、以下の3つの柱と目標を掲げています。

柱	目 標
I 生涯にわたるスポーツ活動の推進	<ul style="list-style-type: none"><li>○ 県民の誰もが、いつでも、どこでも、いつまでも、性別や障害の有無を問わず、安全にスポーツを「する」「みる」「支える」活動を推進していきます。<ul style="list-style-type: none"><li>・ 子どもの体力が全国水準を上回る</li><li>・ 成人の週1回以上のスポーツ実施率が3人に2人（65%程度） 週3回以上のスポーツ実施率が3人に1人（30%程度） 年1回以上のスポーツ実施率の増加</li></ul></li></ul>
II 競技力向上に向けたスポーツ活動の推進	<ul style="list-style-type: none"><li>○ ジュニア期からの一貫した強化体制を構築していきます。<ul style="list-style-type: none"><li>・ 国体総合成績10位台の維持</li><li>・ ユースオリンピックにおける本県選手の輩出</li><li>・ オリンピック・パラリンピックにおける本県出身のメダリストの輩出</li></ul></li></ul>
III スポーツ活動を支えるための環境づくりの充実	<ul style="list-style-type: none"><li>○ 県民が主体となった地域のスポーツ環境を整備していきます。<ul style="list-style-type: none"><li>・ 総合型地域スポーツクラブの県内全市町村への設置</li></ul></li></ul>

## 2 アクションプラン策定について

### (1) 策定の趣旨

宮城県スポーツ推進計画は、平成25年度（西暦2013年度）から令和4年度（西暦2022年度）までの10か年を計画期間としていますが、掲げた目標を着実に実現していくためには、理念を踏まえながら、その時々々の社会情勢等に的確に対応し、重点的に行うべき取組や優先度が高い取組について、効果的かつ効率的に実施していくことが必要です。

このため、5か年を計画期間とするアクションプランを策定し、具体的取組やその成果の数値目標を示し、その着実な実施と進行管理を図っていかうとするものです。また、重点的・効率的に推進していくために、実施する施策の内容や年次計画等を具体的に示します。

### (2) 前期期間の施策の進捗状況等を踏まえた、本県スポーツの現状と課題

平成25年度から平成29年度までの前期アクションプラン期間においては、東日本大震災からの復旧・復興に力を注ぎながら、計画に掲げる3本柱の施策を推進するため、各個別事業を展開するとともに、その進行管理を行ってきました。

全体として見ると、各個別事業についてはその着実な実施により施策の推進に一定の成果が現れていると評価できるものの、施策の柱毎に掲げる成果目標指標については、達成されていない目標項目が多く、後期アクションプラン策定に当たっての課題となりました。

本県スポーツの現状と課題としては、子どもの体力が改善傾向にあるものの、全国平均には届いていないこと、成人のスポーツ実施率が依然として低いこと、国民体育大会の総合順位が30位台まで低下したこと、総合型地域スポーツクラブが設置された市町村の割合が60%程度にとどまっていることなどが挙げられます。

また、国はスポーツ基本法の規定に基づき、平成29年3月、第2期スポーツ基本計画を策定し、平成29年度から平成33年度までの5か年の中長期的なスポーツ政策の基本方針を掲げました。計画の中では「スポーツ参画人口」を拡大し、「一億総スポーツ社会」の実現に取り組むこととしています。

これらを踏まえ、後期アクションプランでは、施策推進に当たって重点的に取り組む事項を施策の柱毎に盛り込みました。

### (3) 計画の役割と期間

この計画は、スポーツ推進実現に向けた取組やその目標を具体的に示すものであり、各年度のスポーツ行政運営の基本的な指針となるものです。また、それらの取組や目標を示すことにより、県民の理解と積極的な参画を期待するとともに、県民をはじめとして民間企業、スポーツ関係団体、NPO、大学、国、市町村など幅広い主体と協働しながら、取組を展開していかうとするものです。

なお、今回定める後期アクションプランの計画期間は、平成30年度から令和4年度までの5年間とします。

## (4) 計画の構成

この計画は、3つの柱と22の基本方向ごとに以下の項目を記載しています。

施策の柱			基本方向
Ⅰ 生涯にわたるスポーツ活動の推進	世代	子ども	1 子どもの健康な身体づくりと体力・運動能力向上の推進
			2 子どもの遊ぶ（身体活動）機会の創出
			3 子どもがスポーツを「みる」「支える」機会の創出
			4 学校体育の充実
			5 運動部活動の充実
	働く世代	1 日常生活における身体活動の奨励	
		2 スポーツ活動機会の創出と交流の推進	
	高齢者	1 健康づくり活動の推進	
		2 スポーツ活動機会の創出と交流の推進	
	Ⅱ 競技力向上に向けたスポーツ活動の推進		
			2 競技活動を支える体制の整備
Ⅲ スポーツ活動を支えるための環境づくりの充実			1 地域のスポーツ環境の充実
			2 広域スポーツセンター機能の充実
			3 総合型地域スポーツクラブの創設・育成支援
			4 指導者等の育成と連携
			5 スポーツボランティアの育成と支援
			6 表彰制度の拡充
			7 スポーツを支える組織の強化
			8 スポーツ安全に関する情報分析・研究及び成果の活用
			9 スポーツ観光の推進とスポーツ大会の誘致
			10 身近なスポーツ施設の充実
			11 プロスポーツや企業・大学と地域スポーツの好循環

### ① 施策展開

各基本方向について、目標達成に向けた計画期間中に具体的に実施する主な取組内容を記載しています。

### ② 目標指標

各施策の柱（施策の柱Ⅰは世代）毎に、事業の成果として計画期間中に目指す目標指標等を掲げています。

### ③ 施策推進に当たって重点的に取り組む事項

前期アクションプラン期間の施策の推進状況を総括し、明らかとなった本県スポーツの現状と課題を踏まえ、後期計画期間中に特に注力する重点的取組事項を、各施策の柱毎に掲載しました。

#### ④ 施策展開の個別事業

計画期間内に県として取り組む事業（非予算的手法も含まれます。）を記載しています。

事業については、名称や内容、実施予定年度、担当課室名を記載しています。記載している事業の内容は、本アクションプラン策定時に想定しているものであり、実施予定年度等については、国の施策・制度の変更や県財政状況等により変更となる場合があります。また、予算額や状況の変化等に対応するため、毎年度、内容を更新していくこととしています。

県で実施している事業のほか、幅広く連携・協働を図れる宮城県スポーツ協会、宮城県レクリエーション協会等で実施している具体的な取組をスポーツ団体関連事業として掲載しています。

#### (5) 進捗管理

計画の進捗状況を点検・評価するに当たり、知事部局を含む各担当課室において、掲載している各年度の事業の点検を行い、その評価の中で、成果を明らかにするとともに、課題等を分析し、その後の方向性に反映させます。また、客観性を担保するため、点検・評価原案に対して、学識経験者、スポーツ団体、関係機関、公募による県民からなる「宮城県スポーツ推進審議会」の意見をいただきながら進めていきます。

限られた財源の中で効果的かつ効率的な取組を行うため、取組の効果を検証しながら必要に応じて取組内容の見直しを行うとともに、目標指標等の達成状況についても定期的に点検してまいります。また、この計画に掲載されていない取組であっても、社会情勢等の変化や法制度の改正等により取り組む必要が出てきた場合には、適宜、対応してまいります。

推進計画の計画期間が令和4年度までとなっており、令和5年度以降の計画を策定するため、令和3年度にスポーツに関する県民アンケート調査を実施しております。

### スポーツ等に関する「国」及び「県」の年次計画

西暦(和暦)	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	
	(平成22)	(平成23)	(平成24)	(平成25)	(平成26)	(平成27)	(平成28)	(平成29)	(平成30)	(令和元)	(令和2)	(令和3)	(令和4)	
国		スポーツ基本法		東京オリパラ開催決定		スポーツ庁創設				ラグビーWC	東京オリパラ	Wマスタースゲームズ関西		
		教育振興基本計画 (H20~H24)		第2期教育振興基本計画 (H25~H29)				第3期教育振興基本計画 (H30~R4)						
		スポーツ振興基本計画 (H10~H23)	スポーツ基本計画 (H24~H28)				第2期スポーツ基本計画 (H29~R3)							
県		東日本大震災 東北総合体育大会						南東北インターハイ	体協・財団が合併 東北総合体育大会	全国レク大会	オリンピック (サッカー競技)			
		宮城の将来ビジョン (H19~H28 / H29~R2)												
			宮城県震災復興計画 復旧期 (H23~H25)	宮城県震災復興計画 再生期 (H26~H29)				宮城県震災復興計画 発展期 (H30~R2)						
		宮城県教育振興基本計画 (H22~R1)								第2期宮城県教育振興基本計画 (H29~R8)				
		宮城県スポーツ振興計画 (H15~H24)			宮城県スポーツ推進計画 (H25~R4)									
		○県民アンケート			前期アクションプラン		○県民アンケート			後期アクションプラン			○県民アンケート	
オリパラ	夏季			ロンドン				リオデジャネイロ				東京		
	冬季	バンクーバー			ソチ					平昌			北京	
国体	開催	千葉	山口	岐阜	東京	長崎	和歌山	岩手	愛媛	福井	茨城	鹿児島	三重	栃木
	順位	19位	20位	25位	21位	25位	23位	24位	34位	30位	28位	中止	中止	

## II 施策の推進

### 施策の柱 I 生涯にわたるスポーツ活動の推進 ～子どものスポーツ～

#### 1 基本方向と取組

基本方向	取組
1 子どもの健康な身体づくりと体力・運動能力向上の推進	① 基本的な生活習慣の確立についての意識啓発
	② 栄養のバランスに配慮した食生活の推進
	③ 幼児期からの運動遊びプログラムの充実
	④ スポーツ障害予防の推進
	⑤ 特別支援教育における体力・運動能力の向上
2 子どもの遊ぶ（身体活動）機会の創出	① 各種大会、スポーツ教室の充実
	② プロスポーツや企業スポーツとの連携によるスポーツ活動機会の創出
	③ スポーツ少年団活動の推進
	④ 夏休み等のラジオ体操活動の拡大
	⑤ 「放課後児童クラブ」及び「放課後子ども教室」等での運動遊びやスポーツ活動の推進
	⑥ 特別支援教育における子どもの遊ぶ（身体活動）機会の創出
3 子どもがスポーツを「みる」「支える」機会の創出	① スポーツ観戦機会の充実
	② スポーツの情報ネットワークの整備と充実
	③ スポーツボランティア活動の普及
4 学校体育の充実	① 震災後の子どもの運動量減少に配慮した学校体育の推進
	② 指導者の指導力向上
	③ 「みやぎっ子！元気アップエクササイズ」の活用推進
	④ 地域の特色を活かしたスポーツ活動の推進
	⑤ 総合型地域スポーツクラブ等との連携
	⑥ 特別支援学校における学校体育の推進
5 運動部活動の充実	① みやぎの部活動のあり方の検討
	② 中体連・高体連での学校間及び校種間連携の促進
	③ 運動部活動外部指導者活用の全県的展開の推進
	④ 部活動指導者の育成と充実
	⑤ 女子の運動部活動への参加の推進
	⑥ スポーツ障害予防の推進（再掲：I子ども－1）
	⑦ 特別支援学校における部活動の推進

#### 2 目標指標

項目		県当初 (H29)	全国値 当初 (H29)	県現状値 (※R3)	全国値 (※R3)	令和4年度 目標値	備考	担当課
体力合計点	小5男	53.5 点	54.2 点	52.2 点	52.5 点	全国平均を上回る	全国体力・運動能力・運動習慣等調査	保健体育安全課
	小5女	54.9 点	55.7 点	54.2 点	54.6 点	全国平均を上回る		
	中2男	42.0 点	42.1 点	41.4 点	41.2 点	全国平均を上回る		
	中2女	48.9 点	50.0 点	47.5 点	48.6 点	全国平均を上回る		



項目		県当初 (H29)	全国値 当初(H29)	現状値 (R3)	全国値 (R3)	令和4年度 目標値	備考	担当課
運動やスポーツを することが好きな児 童生徒の割合(好 き・やや好き)	小5男	94.3 %	93.3 %	91.5 %	91.0 %	98.0 %	全国体 力・運動 能力・運 動習慣等 調査	保健体 育安全 課
	小5女	87.4 %	87.3 %	83.7 %	83.6 %	90.0 %		
	中2男	89.2 %	89.0 %	88.5 %	87.2 %	94.0 %		
	中2女	79.8 %	78.6 %	76.2 %	75.3 %	82.0 %		
運動部活動加入率 (中学校)	男子	84.8 %	72.3 %	83.5 %	66.6 %	88.0 %	中学校体 育連盟	保健体 育安全 課
	女子	65.2 %	53.6 %	63.8 %	50.7 %	68.0 %		
運動部活動加入率 (高等学校)	男子	63.1 %	58.6 %	61.5 %	56.7 %	65.0 %	高等学校 体育連盟	保健体 育安全 課
	女子	37.1 %	28.2 %	33.3 %	28.9 %	40.0 %		
部活動指導員数		(H30) 7 人		30 人		35 人		保健体 育安全 課

### 3 施策推進に当たって重点的に取り組む事項

#### 【体力づくりと健康課題解決の融合的取組の推進】

体力記録カードを使用しての実態把握を継続するとともに、ルルブル運動等、食習慣や生活習慣など健康課題解決に向けての取組を合わせて実施し、望ましい健康習慣、運動習慣を身につけることの大切さを理解させ、子どもたちの健康な身体づくりと体力増強を図ります。

#### 4 目標達成に向けた取組の個別事業

##### 基本方向 1 子どもの健康な身体づくりと体力・運動能力向上の推進

##### 【施策展開の個別事業】

重点	事業名	事業概要	H30	R1	R2	R3	R4	R4当初予算(千円)	担当課
◎	基本的生活習慣定着促進事業	子供の健やかな成長を支えるため、みやぎっ子ルルブル推進会議の設立趣旨に賛同する企業・団体と連携し、社会総がかりで、子供の基本的生活習慣の定着を図る。	→	→	→	→	→	7,048	義務教育課
	はやね・はやおき・あさごはん推奨運動	「はやね・はやおき・あさごはん」といった基本的な生活習慣の定着を広く呼びかけ、子供の生活リズムの向上を図る普及活動を行う。	→	→	→	→	→	0	義務教育課
◎	「学ぶ土台づくり」普及啓発事業	「宮城県幼児教育推進指針みやぎの学ぶ土台づくり」に基づき、幼児教育に関係する各主体との連携・協力を図りながら、「親子間の愛着形成の促進」「基本的生活習慣の確立」「豊かな体験活動による学びの促進」の必要性・重要性を啓発するとともに、「幼児教育の充実のための環境づくり」を推進するため、幼児教育センターの取組を通じて、幼稚園・保育所・認定こども園等における幼児教育の内容面の質の向上を図る。	→	→	→	→	→	8,203	教育企画室
◎	メタボリックシンドローム対策戦略事業	第2次みやぎ21健康プランに基づき、メタボリックシンドロームの改善を図るため、「栄養・食生活」「身体活動・運動」「たばこ」の3つを重点分野として、生活習慣の改善に向けた普及啓発等を行う。	→	→	→	→	→	3,459	健康推進課
◎	スマートみやぎプロジェクト	スマートみやぎ健民会議(県民運度)を基盤とし、県民に対して多方面からの効果的な情報伝達や市町村、民間企業等との協力により、日常的に健康づくりが実践できる社会環境の整備を行う。	→	→	→	→	→	21,505	健康推進課
	子どもの健康を育む総合食育推進事業	「食に関する指導の全体計画」等を作成し、各学校における食に関する指導体制の整備を進めるとともに、研修会等において実践的取組の周知を図る。 栄養教諭を中核とした取組の充実を図り、地域の特色を生かした食育の推進を図る。	→	→	→	→	→	93	保健体育安全課
◎	みやぎの子ども体力運動能力充実プロジェクト	子供の体力・運動能力を向上させるため、子供の体力・運動能力の実態を調査、分析し、向上策を検討する。 小・中学校教員に対して、体力向上の意義を伝え、児童生徒の体力向上に向けた教員の意識の変容を促すとともに、各学校における日常的な体力向上に向けた取組のために講習会を開催する。	→	→	→	→	→	1,327	保健体育安全課

重点	事業名	事業概要	H30	R1	R2	R3	R4	R4当初予算(千円)	担当課
◎	広域スポーツセンター事業	(総合型クラブ指導者育成業務) 生涯スポーツの指導者を対象に医学・スポーツ障害予防の観点を含む研修会を開催する。	→	→	→	→	→	6,903	スポーツ振興課
◎	体力・地域スポーツ力向上推進事業	児童生徒の体力や地域スポーツ力向上に意欲のある市町村及びスポーツ関係団体を対象に、大学や民間企業と連携して課題解決に取り組む優れた事業提案をモデル事業として採択し、実施する。		→	→	→	→	5,796	保健体育安全課

【スポーツ団体関連事業】

事業名	事業概要	H30	R1	R2	R3	R4	団体名等
子どものスポーツ	子どもがより一層スポーツに取り組むことができるよう、子どもを対象とした各種スポーツ教室やスポーツ大会を開催する。	→	→	→	→	→	宮城県スポーツ協会
幼児加入のための条件整備	スポーツ少年団への幼児受け入れに伴う課題の検討 スポーツ少年団への幼児の受け入れ体制づくりと関係団体との連携促進 幼児およびその保護者を対象にした運動遊びのプログラムの研修	→	→	→	→	→	宮城県スポーツ協会

基本方向 2 子どもの遊ぶ(身体活動)機会の創出

【施策展開の個別事業】

重点	事業名	事業概要	H30	R1	R2	R3	R4	R4当初予算(千円)	担当課
	宮城ヘルシーふるさとスポーツ祭開催事業	県民一人ひとりのスポーツ・レクリエーション活動への参加意欲を喚起する「宮城ヘルシーふるさとスポーツ祭」を7つの地区ごとに開催する。	→	→	→	→	→	1,700	スポーツ振興課
◎	基本的な生活習慣定着促進事業【再掲】	子供の健やかな成長を支えるため、みやぎっ子ルルブル推進会議の設立趣旨に賛同する企業・団体と連携し、社会総がかりで、子供の基本的な生活習慣の定着を図る。	→	→	→	→	→	7,048	義務教育課
◎	「学ぶ土台づくり」普及啓発事業【再掲】	「宮城県幼児教育推進指針みやぎの学ぶ土台づくり」に基づき、幼児教育に係る各主体との連携・協力を図りながら、「親子間の愛着形成の促進」「基本的な生活習慣の確立」「豊かな体験活動による学びの促進」の必要性・重要性を啓発するとともに、「幼児教育の充実のための環境づくり」を推進するため、幼児教育センターの取組を通じて、幼稚園・保育所・認定こども園等における幼児教育の内容面の質の向上を図る。	→	→	→	→	→	8,203	教育企画室

重点	事業名	事業概要	H30	R1	R2	R3	R4	R4当初予算(千円)	担当課
	ベガルタ仙台ホームタウン協議会事業 楽天イーグルス・マイチーム協議会事業 仙台89ERSホームタウン協議会事業 仙台プロスポーツネット事業	プロスポーツチームの地域への定着を支援するため、各スポーツそれぞれの地域支援組織への参画を通じ、側面支援を行う。	→	→	→	→	→	5,200	スポーツ振興課
◎	地域学校協働活動推進事業(放課後子ども教室)	県内の小学校区において、全ての児童を対象とし、放課後や週末等に子供たちの安全・安心な活動拠点を設け、地域の方々(ボランティア活動)の参画を得て、子供たちの学習やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動を実施することにより、子供たちが地域の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進する。	→	→	→	→	→	65,651	生涯学習課
	オリンピック・パラリンピック競技大会レガシー継承事業	「復興五輪」として位置づけられた東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の終了後においても、今まで取り組んできたスポーツの機運醸成、国際交流の推進を継続しながら、競技開催県として得た経験をレガシーとして未来に継承することで、スポーツを通じた県民の健康増進・共生社会の成熟を図る。					→	10,900	スポーツ振興課

[スポーツ団体関連事業]

事業名	事業概要	H30	R1	R2	R3	R4	団体名等
子どものスポーツ【再掲】	子どもがより一層スポーツに取り組むことができるよう、子どもを対象とした各種スポーツ教室やスポーツ大会を開催する。	→	→	→	→	→	宮城県スポーツ協会
施設の利用促進	気軽に利用できる身近な施設としてPRに努め、施設の利用促進を図る。	→	→	→	→	→	宮城県スポーツ協会
スポーツ少年団への幼児加入のための条件整備【再掲】	スポーツ少年団への幼児受け入れに伴う課題の検討 スポーツ少年団への幼児の受け入れ体制づくりと関係団体との連携促進 幼児およびその保護者を対象にした運動遊びのプログラムの研修	→	→	→	→	→	宮城県スポーツ協会
<各種交流会開催> 宮城県スポーツ少年大会(毎年開催) スポーツ少年団市・地区交流会	集団生活をしながら、スポーツ活動を中心に、学習活動、野外活動、交歓交流活動等を行うことで、青少年の心と体を育てる。 子どもたちとともにスポーツ少年大会の企画運営を行うことを通じて、子どもたちが様々なスポーツに親しむ場を提供する	→	→	→	→	→	宮城県スポーツ協会

事業名	事業概要	H30	R1	R2	R3	R4	団体名等
スポーツ少年団員を対象とした国際交流事業	ドイツや中国への派遣事業を通して国際的な視野を持った青少年を育成する。 ドイツや中国の青少年とスポーツ活動を中心とした交流を通して、海外のスポーツ事情について学ぶ。 ドイツや中国でのディスカッションやホームステイを通して海外の文化について学ぶ。 ドイツ団や中国団の受け入れを通して海外のスポーツ事情や文化について学ぶ。	→	→	→	→	→	宮城県スポーツ協会
スポーツ少年団組織整備強化事業	各市・地区協議会、種目別協議会に対する助成金の交付、交流事業・研修事業の実施、本部との情報共有の推進。	→	→	→	→	→	宮城県スポーツ協会
プロスポーツ連携事業	県民が競技の楽しさをより深く体験することができるよう、プロスポーツ団体と連携し、プロスポーツ選手によるスポーツ教室を開催する。	→	→	→	→	→	宮城県スポーツ協会
障害児運動・あそびの広場事業	障害児がのびのびと身体を動かせる機会や場を提供し、障害児の健康増進、運動あそび実践のきっかけ作りをサポートすることを目的にレクリエーション活動を中心としたあそびの広場を開催。	→	→	→	→	→	宮城県障害者スポーツ協会
ニュースポーツ体験	県民の健康の維持増進や生きがいをづくりのために生涯スポーツの一環としてニュースポーツに出会う「場」の提供と、さらに出会った種目を日常的・継続的に生活の一部とするように支援する。					→	宮城県レクリエーション協会

### 基本方向 3 子どもがスポーツを「みる」「支える」機会の創出

#### 【施策展開の個別事業】

重点	事業名	事業概要	H30	R1	R2	R3	R4	R4当初予算(千円)	担当課
◎	広域スポーツセンター事業 (生涯スポーツ担当者会議)	本県の生涯スポーツの振興のため効果的・効率的な事業の推進策や新たな方向性について検討する。	→	→	→	→	→	80	スポーツ振興課
◎	オリンピック・パラリンピック推進事業	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を契機として、スポーツ振興、観光客の増加、インバウンドの拡大、県産品のPR等はもとより、震災からの復興状況を世界に発信するまたとない機会となることから、庁内各部局はもちろんのこと、官民一体となってオール宮城で関連施策に取り組むもの。	→	→	→	→		527,477	オリンピック・パラリンピック大会推進課
	ベガルタ仙台ホームタウン協議会事業 楽天イーグルス・マイチーム協議会事業 仙台89ERSホームタウン協議会事業 仙台プロスポーツネット事業【再掲】	プロスポーツチームの地域への定着を支援するため、各スポーツそれぞれの地域支援組織への参画を通じ、側面支援を行う。	→	→	→	→	→	5,200	スポーツ振興課

[スポーツ団体関連事業]

事業名	事業概要	H30	R1	R2	R3	R4	団体名等
施設の利用促進【再掲】	気軽に利用できる身近な施設としてPRに努め、施設の利用促進を図る。	→	→	→	→	→	宮城県スポーツ協会

基本方向 4 学校体育の充実

【施策展開の個別事業】

重点	事業名	事業概要	H30	R1	R2	R3	R4	R4当初予算(千円)	担当課
◎	みやぎの子ども体力・運動能力充実プロジェクト【再掲】	子供の体力・運動能力を向上させるため、子供の体力・運動能力の実態を調査、分析し、向上策を検討する。 小・中学校教員に対して、体力向上の意義を伝え、児童生徒の体力向上に向けた教員の意識の変容を促すとともに、各学校における日常的な体力向上に向けた取組のために講習会を開催する。	→	→	→	→	→	1,327	保健体育安全課
	学校体育研修派遣費	文部科学省等が主催する研修会等に学校体育担当指導主事及び教職員を派遣し、学校体育の充実を図る。 指導者養成研修と受講者の伝達講習会を開催する。	→	→	→	→	→	506	保健体育安全課
	全国特別支援学校体育大会参加事業	全国特別支援学校体育大会への参加に要する経費の一部を補助し、生涯体育・スポーツの素地となる体育活動の一層の充実と発展を図る。	→	→	→	→	→	247	保健体育安全課

基本方向 5 運動部活動の充実

【施策展開の個別事業】

重点	事業名	事業概要	H30	R1	R2	R3	R4	R4当初予算(千円)	担当課
	体育大会開催費補助	中・高等学校の体育大会の開催に要する経費の一部を負担し、中学校、高等学校における体育・スポーツの充実と振興を図る。	→	→	→	→	→	9,100	保健体育安全課
	全国高等学校総合体育大会参加事業 全国高等学校定時制通信制体育大会参加事業	全国高等学校体育大会・全国高等学校定時制通信制体育大会への参加に要する経費の一部を補助し、高等学校運動部の充実と振興を図る。	→	→	→	→	→	15,488	保健体育安全課

重点	事業名	事業概要	H30	R1	R2	R3	R4	R4当初予算(千円)	担当課
	運動部活動地域連携促進事業	地域の優れたスポーツ指導者を活用して、単独で部活動の技術指導や大会等への引率を行える「部活動指導員」を、中学校及び県立高等学校に配置し、教員の働き方改革と運動部活動の充実を図る。		→	→	→	→	36,748	保健体育安全課
	部活動の在り方検討会議	本県の部活動に関する様々な課題と目指すべき姿を検討するため、教育関係者及びスポーツ関係者を構成員とした検討会議を開催する。	→	→	→	→	→	18	保健体育安全課
◎	広域スポーツセンター事業【再掲】	(総合型クラブ指導者育成業務) 生涯スポーツの指導者を対象に医科学・スポーツ障害予防の観点を含む研修会を開催する。	→	→	→	→	→	6,903	スポーツ振興課

[スポーツ団体関連事業]

事業名	事業概要	H30	R1	R2	R3	R4	団体名等
運動部リーダー養成講座	運動部リーダー養成のため、メンタルトレーニングの講演・講義・演習、コンディショニングの実技並びに体験発表等を通して個々の資質向上を図り、もって各校運動部の充実、普及、競技力向上を目指す。	→	→	→	→	→	宮城県高等学校体育連盟
高体連スポーツ振興補助金事業	全国高等学校体育大会等への参加に要する経費の一部を参加校に対し、予算の範囲内で補助し、高校スポーツの振興を図る。	→	→	→	→	→	宮城県高等学校体育連盟
高体連強化事業補助金事業	県内高等学校指導者・選手が、県代表として全国高等学校総合体育大会等に出場するための強化事業として、練習会、合宿及び遠征等を実施して強化を図る。	→	→	→	→	→	宮城県高等学校体育連盟
高体連運動部活動指導者研修協議会	部活動の在り方、競技力の向上等諸問題について研究発表及び協議を行い、指導者の資質の向上を図り、効果的な選手の育成と優れた指導者の育成に寄与する。	→	→	→	→	→	宮城県高等学校体育連盟
高体連運動部活動指導者研修会	コーチング方法論、メンタルマネジメント等に関する研修を行うことによって、継続的に指導者の育成を図り、選手の競技力向上と運動部指導者の資質の向上に寄与する。	→	→	→			宮城県高等学校体育連盟
中体連競技力向上対策事業	競技力の向上と普及を目指して、遠征、練習会等を行う。また、強化指定選手へのポイントを絞った強化事業を推進する。	→	→	→	→	→	宮城県中学校体育連盟

## 施策の柱Ⅰ 生涯にわたるスポーツ活動の推進 ～働く世代のスポーツ～

### 1 基本方向と取組

基本方向	取組
1 日常生活における身体活動の奨励	① 日常生活における運動習慣定着化の推進
	② 身体活動や食事など健康づくりに関する情報の充実
	③ 健康教室等の広報活動の支援
2 スポーツ活動機会の創出と交流の推進	① 地域のスポーツイベントの開催と支援
	② 各種健康づくり教室，レクリエーションやスポーツ教室開催の支援
	③ 各種大会，スポーツ教室の充実
	④ 職場への支援
	⑤ スポーツの情報ネットワークの整備と充実（再掲：I子ども－3）
	⑥ スポーツ観戦機会の充実（再掲：I子ども－3）
	⑦ 障害者スポーツ団体活動の支援

### 2 目標指標

項目	県当初 (H27・28)	全国値 当初	県現状値 (R3)	全国値 (R3)	令和4年度	備考	担当課	
成人の週1回のスポーツ実施率	H27 35.0 %	40.4 %	R3 40.0 %	56.4 %	65.0 %	スポーツに関する県民アンケート調査	スポーツ振興課	
20～59歳	H27 28.5 %		R3 36.5 %	51.6 %				
成人の週3回のスポーツ実施率	H27 13.0 %	19.6 %	R3 27.1 %	30.4 %	30.0 %			
20～59歳	H27 6.6 %		R3 23.5 %	24.7 %				
成人の年1回以上のスポーツ実施率	H27 62.2 %		R3 43.4 %	79.9 %	90.0 %			
20～59歳	H27 62.7 %		R3 40.9 %	79.3				
日常生活における歩数の増加 (20～64歳)	男性	H28 7,000 歩	H28 7,769 歩	H28 7,000 歩	H28 7,769 歩	9,000 歩	第2次みやぎ21健康プラン	健康推進課
	女性	H28 6,398 歩	H28 6,770 歩	H28 6,398 歩	H28 6,770 歩			

### 3 施策推進に当たって重点的に取り組む事項

【スマートみやぎ健民会議等健康づくり事業と連携した運動・スポーツの普及啓発，企業等への働きかけ】

健康増進にむけた産官学連携組織である「スマートみやぎ健民会議」の取組と連携を図りながら，特に運動面に着目した取組促進の普及啓発を図る。特に，企業等への働きかけにより，働く世代のスポーツ実施率向上へつなげていきます。

また，県民の生涯スポーツを支える施設として「県立自然の家」を活用し，登山やトレッキング，海洋体験活動などの自然体験活動を推進します。



#### 4 目標達成に向けた取組の個別事業

##### 基本方向 1 日常生活における身体活動の奨励

###### 【施策展開の個別事業】

重点	事業名	事業概要	H30	R1	R2	R3	R4	R4当初予算(千円)	担当課
◎	メタボリックシンドローム対策戦略事業【再掲】	第2次みやぎ21健康プランに基づき、メタボリックシンドロームの改善を図るため、「栄養・食生活」「身体活動・運動」「たばこ」の3つを重点分野として、生活習慣の改善に向けた普及啓発等を行う。	→	→	→	→	→	3,459	健康推進課
◎	スマートみやぎプロジェクト【再掲】	スマートみやぎ健民会議(県民運度)を基盤とし、県民に対して多方面からの効果的な情報伝達や市町村、民間企業等との協力により、日常的に健康づくりが実践できる社会環境の整備を行う。	→	→	→	→	→	21,505	健康推進課
◎	働く人の健康づくりプラス推進事業	働き盛り世代である青年期・壮年期を主な対象とし、健康づくりを気軽に取り組める環境の整備を行う。	→	→	→	→	→	10,390	健康推進課
◎	広域スポーツセンター事業 (生涯スポーツ担当者会議)【再掲】	本県の生涯スポーツの振興のため効果的・効率的な事業の推進策や新たな方向性について検討する。	→	→	→	→	→	80	スポーツ振興課

###### 【スポーツ団体関連事業】

事業名	事業概要	H30	R1	R2	R3	R4	団体名等
働く世代のスポーツ	働く世代がより一層スポーツに取り組むことができるよう、働く世代を対象としたフィットネススクールの開催やスポーツ大会を支援する。	→	→	→	→	→	宮城県スポーツ協会
施設の利用促進【再掲】	気軽に利用できる身近な施設としてPRに努め、施設の利用促進を図る。	→	→	→	→	→	宮城県スポーツ協会

##### 基本方向 2 スポーツ活動機会の創出と交流の推進

###### 【施策展開の個別事業】

重点	事業名	事業概要	H30	R1	R2	R3	R4	R4当初予算(千円)	担当課
	宮城ヘルシーふるさとスポーツ祭開催事業【再掲】	県民一人ひとりのスポーツ・レクリエーション活動への参加意欲を喚起する「宮城ヘルシーふるさとスポーツ祭」を7つの地区ごとに開催する。	→	→	→	→	→	1,700	スポーツ振興課

重点	事業名	事業概要	H30	R1	R2	R3	R4	R4 当初予算 (千円)	担当課
	青少年教育活動事業	<p>青年の文化活動及びスポーツ活動を推進するため地方青年文化祭，県青年文化祭，県青年体育大会を開催する。</p> <p>青年団等の資質向上や活動の一層の充実を図るため，一般財団法人宮城県青年会館が青少年の健全育成を図る目的で実施する主催事業に対して補助金を交付する。</p>	→	→	→	→	→	1,335	生涯学習課
◎	広域スポーツセンター事業 (生涯スポーツ活動指導者研修会)	地域におけるスポーツ活動の指導者を対象に，広く生涯スポーツの振興に必要な知識・技能及び具体的な施策展開方法等について研修する。	→	→	→	→	→	97	スポーツ振興課
◎	広域スポーツセンター事業【再掲】	(総合型クラブ設立・育成業務) 総合型クラブ設立に向けた市町村や既存の総合型クラブ等に対し，指導・助言に当たる。	→	→	→	→	→	6,903	スポーツ振興課
◎	広域スポーツセンター事業 (生涯スポーツ担当者会議)【再掲】	本県の生涯スポーツの振興のため効果的・効率的な事業の推進策や新たな方向性について検討する。	→	→	→	→	→	80	スポーツ振興課
◎	体力・地域スポーツ力向上推進事業【再掲】	児童生徒の体力や地域スポーツ力向上に意欲のある市町村及びスポーツ関係団体を対象に，大学や民間企業と連携して課題解決に取り組む優れた事業提案をモデル事業として採択し，実施する。		→	→	→	→	5,796	保健体育安全課
◎	オリンピック・パラリンピック推進事業【再掲】	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を契機として，スポーツ振興，観光客の増加，インバウンドの拡大，県産品のPR等はもとより，震災からの復興状況を世界に発信するまたとない機会となることから，庁内各部局はもちろんのこと，官民一体となってオール宮城で関連施策に取り組むもの。	→	→	→			527,477	オリンピック・パラリンピック大会推進課
	ベガルタ仙台ホームタウン協議会事業 楽天イーグルス・マイチーム協議会事業 仙台89ERSホームタウン協議会事業 仙台プロスポーツネット事業【再掲】	プロスポーツチームの地域への定着を支援するため，各スポーツそれぞれの地域支援組織への参画を通じ，側面支援を行う。	→	→	→	→	→	5,200	スポーツ振興課
	障害スポーツ・レクリエーション事業 (レクリエーション教室開催事業，障害者スポーツ教室等開催事業，各種障害者スポーツ大会の開催)	障害者スポーツ教室を開催するなどして，障害者の特性に応じたスポーツ技術のルール，心構え等の講習・実技を通じ，スポーツに親しむ機会を設ける。	→	→	→	→	→	11,881	障害福祉課

[スポーツ団体関連事業]

事業名	事業概要	H30	R1	R2	R3	R4	団体名等
家庭バレーボール県大会	生涯スポーツの一環として誰でも手軽にできるスポーツ，家庭バレーボールの振興と健康の保持増進および体力づくりを図る。	→	→	→	→	→	宮城県スポーツ推進委員協議会
事業名	事業概要	H30	R1	R2	R3	R4	団体名等
総合型地域スポーツクラブの育成・支援	「総合型地域スポーツクラブ」の普及に向けた取り組みを支援するため，市町村体育・スポーツ協会が地域で大会，スポーツ教室，スポーツ研修会等を企画運営し，実施する事業に要する経費を助成する。  また，県より，みやぎ広域スポーツセンターの運営委託業務を受託し，設立・運営の助言を実施する	→	→	→	→	→	宮城県スポーツ協会
スポーツ指導者の養成	各種スポーツ指導者の指導力向上のため，日本スポーツ協会公認指導者の資格更新義務講習会等を開催する。  また，幼児や障害者のスポーツ指導者の養成を行う講習会を開催する。	→	→	→	→	→	宮城県スポーツ協会
施設の利用促進【再掲】	気軽に利用できる身近な施設としてPRに努め，施設の利用促進を図る。	→	→	→	→	→	宮城県スポーツ協会
地域スポーツ団体の支援	市町村体育・スポーツ協会や県内の公共体育施設管理団体に対する情報提供や研修会等を行うほか，グランディ・21ボランティアへの支援等を行う。	→	→	→	→	→	宮城県スポーツ協会
レクリエーションフェスティバル	県民の健康の維持増進や生きがいがづくりのために生涯スポーツの一環としてニュースポーツに出会う「場」の提供と，さらに出会った種目を日常的・継続的に生活の一部とするように支援する。  各種目団体の認知を目指し，また既にプレイヤーとして活動している方々には，「成果発表・交流の場」として位置づくように図る。	→	→	→	→	→	宮城県レクリエーション協会
ニュースポーツ体験	県民の健康の維持増進や生きがいがづくりのために生涯スポーツの一環としてニュースポーツに出会う「場」の提供と，さらに出会った種目を日常的・継続的に生活の一部とするように支援する。					→	宮城県レクリエーション協会

## 施策の柱Ⅰ 生涯にわたるスポーツ活動の推進 ～高齢者のスポーツ～

### 1 基本方向と取組

基本方向	取組
1 健康づくり活動の推進	① 健康づくりに関する食生活や身体活動等の情報の充実
	② 健康づくり教室等の開催
	③ 生きがい健康づくり協力員への支援
2 スポーツ活動機会の創出と交流の推進	① スポーツ大会参加の支援
	② シニアスポーツ大会の支援
	③ 地域のスポーツイベントとニュースポーツ教室の開催
	④ 各種大会、スポーツ教室の充実
	⑤ 野外活動・レクリエーション活動の普及
	⑥ スポーツによる地域活動機会の創出
	⑦ スポーツボランティア活動の普及
	⑧ スポーツの情報ネットワークの整備と充実（再掲：I子ども－3）
	⑨ スポーツ観戦機会の充実（再掲：I子ども－3）

### 2 目標指標

項目	当初	全国値	現状値 (R3)	全国値 (R3)	令和4年度	備考	担当課		
成人の週1回のスポーツ実施率	H27 35.0 %	40.4 %	R3 40.0 %	56.4 %	65.0 %	スポーツに関する県民アンケート調査	スポーツ振興課		
	60歳以上 H27 42.3 %		R3 45.2 %	65.6 %					
成人の週3回のスポーツ実施率	H27 13.0 %	19.6 %	R3 27.1 %	30.4 %	30.0 %				
	60歳以上 H27 20.0 %		R3 32.7 %	41.5 %					
成人の年1回以上のスポーツ実施率	H27 62.2 %		R3 43.4 %	79.9 %	90.0 %				
	60歳以上 H27 61.9 %		R3 47.2 %	81.0 %					
日常生活における歩数の増加 (20～64歳)	男性 H28 5,645 歩	H28 5,744 歩	H28 5,645 歩	H28 5,744 歩	7,000 歩			第2次みやぎ21健康プラン	健康推進課
	女性 H28 4,500 歩	H28 4,856 歩	H28 4,500 歩	H28 4,856 歩	6,000 歩				

### 3 目標達成に向けた取組の個別事業

#### 基本方向 1 健康づくり活動の推進

##### 【施策展開の個別事業】

重点	事業名	事業概要	H30	R1	R2	R3	R4	R4当初予算(千円)	担当課
◎	メタボリックシンドローム対策戦略事業【再掲】	第2次みやぎ21健康プランに基づき、メタボリックシンドロームの改善を図るため、「栄養・食生活」「身体活動・運動」「たばこ」の3つを重点分野として、生活習慣の改善に向けた普及啓発等を行う。	→	→	→	→	→	3,459	健康推進課
◎	スマートみやぎプロジェクト【再掲】	スマートみやぎ健民会議(県民運度)を基盤とし、県民に対して多方面からの効果的な情報伝達や市町村、民間企業等との協力により、日常的に健康づくりが実践できる社会環境の整備を行う。	→	→	→	→	→	21,505	健康推進課
◎	広域スポーツセンター事業 (生涯スポーツ担当者会議)【再掲】	本県の生涯スポーツを振興していくうえで効果的・効率的な事業の推進策や新たな方向性について検討する。	→	→	→	→	→	80	スポーツ振興課
	老人クラブ活動育成事業 (健康づくり支援事業費)	介護予防・健康づくりの一環として、市町村老人クラブ連合会が行う健康づくり事業を支援する。	→	→	→	→	→	1,362	長寿社会政策課
	みやぎシニアカレッジ運営事業 明るい長寿社会づくり推進事業	高齢者に生涯学習の場を提供し、生きがいと健康づくりを推進するとともに地域活動指導者の養成を行うため、みやぎシニアカレッジ(宮城いきいき学園)5校の運営を行う。 推進協力員を委嘱し、地域における高齢者の社会参加の促進と意識啓発を図る。	→	→	→	→	→	29,506	長寿社会政策課

##### [スポーツ団体関連事業]

事業名	事業概要	H30	R1	R2	R3	R4	団体名等
高齢者のスポーツ	高齢者がより一層スポーツに取り組むことができるよう、高齢者を対象としたフィットネススクールやスポーツ大会を開催する。	→	→	→	→	→	宮城県スポーツ協会
地域スポーツ団体の支援【再掲】	市町村体育・スポーツ協会や県内の公共体育施設管理団体に対する情報提供や研修会等を行うほか、グランディ・21ボランティアへの支援等を行う。	→	→	→	→	→	宮城県スポーツ協会

基本方向 2 スポーツ活動機会の創出と交流の推進

【施策展開の個別事業】

重点	事業名	事業概要	H30	R1	R2	R3	R4	R4当初予算(千円)	担当課
◎	明るい長寿社会づくり推進事業【再掲】 ねんりんピック派遣事業	明るく活力ある長寿社会の実現に向けて、高齢者のスポーツ活動、健康づくり活動を推進するため、ねんりんピックに宮城県選手団を派遣するとともにその予選会を開催する。	→	→	→	→	→	7,441	長寿社会政策課
	老人クラブ活動育成事業 (県老人スポーツ大会事業費)	介護予防・健康づくりの一環として、市町村老人クラブ連合会が行う健康づくり事業を支援する。	→	→	→	→	→	90	長寿社会政策課
	宮城ヘルシーふるさとスポーツ祭開催事業【再掲】	県民一人ひとりのスポーツ・レクリエーション活動への参加意欲を喚起する「宮城ヘルシーふるさとスポーツ祭」を7つの地区ごとに開催する。	→	→	→	→	→	1,700	スポーツ振興課
◎	広域スポーツセンター事業 (生涯スポーツ活動指導者研修会)【再掲】	地域におけるスポーツ活動の指導者を対象に、広く生涯スポーツの振興に必要な知識・技能及び具体的な施策展開方法等について研修する。	→	→	→	→	→	97	スポーツ振興課
◎	広域スポーツセンター事業【再掲】	(総合型クラブ設立・育成業務) 総合型クラブ設立に向けた市町村や既存の総合型クラブ等に対し、指導・助言に当たる。	→	→	→	→	→	6,903	スポーツ振興課
◎	広域スポーツセンター事業 (生涯スポーツ担当者会議)【再掲】	本県の生涯スポーツの振興のため効果的・効率的な事業の推進策や新たな方向性について検討する。	→	→	→	→	→	80	スポーツ振興課
◎	体力・地域スポーツ力向上推進事業【再掲】	児童生徒の体力や地域スポーツ力向上に意欲のある市町村及びスポーツ関係団体を対象に、大学や民間企業と連携して課題解決に取り組む優れた事業提案をモデル事業として採択し、実施する。		→	→	→	→	5,796	保健体育安全課
◎	オリンピック・パラリンピック推進事業【再掲】	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を契機として、スポーツ振興、観光客の増加、インバウンドの拡大、県産品のPR等はもとより、震災からの復興状況を世界に発信するまたとない機会となることから、庁内各部局はもちろんのこと、官民一体となってオール宮城で関連施策に取り組むもの。	→	→	→			527,477	オリンピック・パラリンピック大会推進課
	ベガルタ仙台ホームタウン協議会事業 楽天イーグルス・マイチーム協議会事業 仙台89ERSホームタウン協議会事業 仙台プロスポーツネット事業【再掲】	プロスポーツチームの地域への定着を支援するため、各スポーツそれぞれの地域支援組織への参画を通じ、側面支援を行う。	→	→	→	→	→	5,200	スポーツ振興課

[スポーツ団体関連事業]

事業名	事業概要	H30	R1	R2	R3	R4	団体名等
総合型地域スポーツクラブの育成・支援【再掲】	「総合型地域スポーツクラブ」の普及に向けた取り組みを支援するため、市町村体育・スポーツ協会が地域で大会、スポーツ教室、スポーツ研修会等を企画運営し、実施する事業に要する経費を助成する。  また、県より、みやぎ広域スポーツセンターの運営委託業務を受託し、設立・運営の助言を実施する。	→	→	→	→	→	宮城県スポーツ協会
スポーツ指導者の養成【再掲】	各種スポーツ指導者の指導力向上のため、日本スポーツ協会公認指導者の資格更新義務講習会等を開催する。  また、幼児や障害者のスポーツ指導者の養成を行う講習会を開催する。	→	→	→	→	→	宮城県スポーツ協会
施設の利用促進【再掲】	気軽に利用できる身近な施設としてPRに努め、施設の利用促進を図る。	→	→	→	→	→	宮城県スポーツ協会
地域スポーツ団体の支援【再掲】	市町村体育・スポーツ協会や県内の公共体育施設管理団体に対する情報提供や研修会等を行うほか、グランディ・21ボランティアへの支援等を行う。	→	→	→	→	→	宮城県スポーツ協会
レクリエーションフェスティバル【再掲】	県民の健康の維持増進や生きがいがづくりのために生涯スポーツの一環としてニュースポーツに出会う「場」の提供と、さらに出会った種目を日常的・継続的に生活の一部とするように支援する。  各種目団体の認知を目指し、また既にプレイヤーとして活動している方々には、「成果発表・交流の場」として位置づくように図る。	→	→	→	→	→	宮城県レクリエーション協会
ニュースポーツ体験【再掲】	県民の健康の維持増進や生きがいがづくりのために生涯スポーツの一環としてニュースポーツに出会う「場」の提供と、さらに出会った種目を日常的・継続的に生活の一部とするように支援する。					→	宮城県レクリエーション協会

## 施策の柱Ⅱ 競技力向上に向けたスポーツ活動の推進

### 1 基本方向と取組

基本方向	取組
1 国際的なスポーツ大会・国体等で活躍できる人材の育成	① 一貫した強化体制の確立
	② 強化指定制度の確立
	③ 国際的なスポーツ大会・国体等に向けた選手強化支援
	④ 競技の拠点化
	⑤ ジュニアアスリートの発掘・育成の充実
2 競技活動を支える体制の整備	① 各スポーツ団体の連携
	② 指導者等の育成と支援
	③ 女性アスリートを支える体制の確立
	④ 競技生活を継続できる体制の整備
	⑤ スポーツ大会参加支援
	⑥ 障害者スポーツの普及・強化
	⑦ プロスポーツや企業スポーツとスポーツ団体との連携
	⑧ スポーツ障害予防の推進

### 2 目標指標

項目	当初	現状値 (R3)	令和4年度	担当課
国体の男女総合（天皇杯）順位の10位台の維持	H29 34位	(※R1) 28位	10位台	スポーツ振興課
ユースオリンピックにおける本県選手の輩出	H27 輩出	輩出	輩出	スポーツ振興課
オリンピック・パラリンピックにおける本県出身のメダリストの輩出	H25 輩出 H28	R3 輩出	輩出	スポーツ振興課
国民体育大会皇后杯成績順位	H29 37位	(※R1) 38位	10位台	スポーツ振興課
競技団体の登録者数	H29 144,243人	R3 115,766人	150,000人	宮城県スポーツ協会
公認スポーツ競技別指導者資格保有者数	H29 2,049人	R3 6,310人	2,000人	宮城県スポーツ協会

※令和2年・令和3年国民体育大会中止。



### 3 施策推進に当たって重点的に取り組む事項

【中長期的視点で、「チームMIYAGI」一丸で競技力向上対策に取り組む体制の構築】

競技力の安定的継続的な維持・向上を図るため、中長期的視点での一体的な取組体制の整備を図ります。

- ・ 競技人口の拡大とパスウェイ制度確立に向けたジュニア人材の発掘・育成
- ・ スポーツ医・科学連携による競技力向上対策の検討
- ・ 各競技を支える指導者の中核人材の計画的な育成の支援，若手指導者層の発掘・育成
- ・ 女性アスリートの活躍環境整備のための，女性指導者の育成・女性種目強化への支援充実
- ・ 障害者スポーツの環境整備に向けた関係団体との連携強化

### 4 目標達成に向けた取組の個別事業

#### 基本方向 1 国際的なスポーツ大会・国体等で活躍できる人材の育成

【施策展開の個別事業】

重点	事業名	事業概要	H30	R1	R2	R3	R4	R4当初予算(千円)	担当課
◎	スポーツ選手強化対策事業	本県のスポーツ振興と競技力及びスポーツ水準の向上を図るため、競技力向上対策費、強化事務推進費等を(公財)宮城県スポーツ協会に補助を行う。	→	→	→	→	→	136,540	スポーツ振興課
	国民体育大会派遣事業	広く国民にスポーツを普及し、健康増進と体力向上を図ること等を目的として開催される国民体育大会の参加経費及び県予選会の開催費等の補助を行う。	→	→	→	→	→	82,064	スポーツ振興課
	障害スポーツ・レクリエーション事業 (全国障害者スポーツ大会宮城県選手団派遣事業)	障害者が競技を通してスポーツの楽しさを体験するとともに、国民の障害に対する理解を深め、障害者の社会参加の推進に寄与することを目的として開催される「全国障害者スポーツ大会」に宮城県選手団を派遣等する。	→	→	→	→	→	37,739	障害福祉課
	オリンピック・パラリンピック競技大会レガシー継承事業【再掲】	「復興五輪」として位置づけられた東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の終了後においても、今まで取り組んできたスポーツの機運醸成、国際交流の推進を継続しながら、競技開催県として得た経験をレガシーとして未来に継承することで、スポーツを通じた県民の健康増進・共生社会の成熟を図る。					→	10,900	スポーツ振興課

【スポーツ団体関連事業】

事業名	事業概要	H30	R1	R2	R3	R4	団体名等
アスリートの強化促進	加盟競技団体が実施する競技力向上対策事業に要する経費について、補助金を交付する。 また、競技力向上を図る研修会等を開催する。	→	→	→	→	→	宮城県スポーツ協会

事業名	事業概要	H30	R1	R2	R3	R4	団体名等
ジュニアアスリートの発掘育成	地域で優れた素質を持つ選手を掘り起こし、セントラルトレーニングセンターでより一層の競技力向上を図るため、練習会や強化合宿等を実施し、将来的に有望な選手を育成する。	→	→	→	→	→	宮城県スポーツ協会
みやぎ「夢・復興」ジュニアスポーツパワーアップ事業	県内の小学生を対象に体力・運動能力に優れた児童を選抜し、トップアスリートになるために必要な知識・情報を習得させる。また、各種競技を体験する機会を設け、優れた適性を持つ児童を発掘・育成する。	→	→	→	→	→	宮城県スポーツ協会
国民体育大会強化指定制度	県有施設の利用を促し、かつ競技力の向上に資する。 国民体育大会の上位入賞を目指し、強化指定選手の選定と県有施設の減免を活用し、競技団体の強化を図る。	→	→	→	→	→	宮城県スポーツ協会

## 基本方向 2 競技活動を支える体制の整備

### 【施策展開の個別事業】

重点	事業名	事業概要	H30	R1	R2	R3	R4	R4当初予算(千円)	担当課
	国民体育大会派遣事業【再掲】	広く国民にスポーツを普及し、健康増進と体力向上を図ること等を目的として開催される国民体育大会の参加経費及び県予選会の開催費等の補助を行う。	→	→	→	→	→	82,064	スポーツ振興課
	東北総合体育大会派遣事業	県スポーツ協会への活動費補助のうち、東北総合体育大会の参加経費を補助する。	→	→	→	→	→	58,240	スポーツ振興課
◎	東京オリンピック・パラリンピック強化支援対策事業	宮城県からメダル獲得選手を輩出すること及び多くのオリンピック・パラリンピアンを輩出することを目指し、活躍が期待される選手に対し、強化活動の支援を行う。	→	→	→			16,000	スポーツ振興課
	障害スポーツ・レクリエーション事業 (全国障害者スポーツ大会競技種目の普及促進)	宮城県障害者スポーツ振興推進員を設置することにより、障害者スポーツの普及・拡大並びに障害者スポーツ団体競技の参加人口の拡大等を図る。	→	→	→	→	→	12,312	障害福祉課
	ベガルタ仙台ホームタウン協議会事業 楽天イーグルス・マイチーム協議会事業 仙台89ERSホームタウン協議会事業 仙台プロスポーツネット事業【再掲】	プロスポーツチームの地域への定着を支援するため、各スポーツそれぞれの地域支援組織への参画を通じ、側面支援を行う。	→	→	→	→	→	5,200	スポーツ振興課

[スポーツ団体関連事業]

事業名	事業概要	H 30	R 1	R 2	R 3	R 4	団体名等
アスリートの強化促進【再掲】	加盟競技団体が実施する競技力向上対策事業に要する経費について、補助金を交付する。 また、競技力向上を図る研修会等を開催する。	→	→	→	→	→	宮城県スポーツ協会
スポーツ指導者の養成【再掲】	各種スポーツ指導者の指導力向上のため、日本スポーツ協会公認指導者の資格更新義務講習会等を開催する。	→	→	→	→	→	宮城県スポーツ協会
国体・東北総体への選手団派遣	国体・東北総体に宮城県選手団を派遣する。	→	→	→	→	→	宮城県スポーツ協会
スポーツ医科学との関係	国民体育大会出場選手・監督に対してアンチ・ドーピング研修会を開催。 国民体育大会にドクターを派遣し、選手の総合的なサポート体制を確立する。	→	→	→	→	→	宮城県スポーツ協会
スポーツプロモーション事業	選手の情報発信や選手と企業をつなぐ情報提供等を行い、スポーツの「する・みる・支える」気運を高める。			→	→	→	宮城県スポーツ協会

## 施策の柱Ⅲ スポーツ活動を支えるための環境づくりの充実

### 1 基本方向と取組

基本方向	取組
1 地域のスポーツ環境の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 「おらほのスポーツ」による地域の拠点化の推進</li> <li>② 学校や地域スポーツクラブでの活用</li> <li>③ 「おらほのスポーツ」指導者の活用</li> <li>④ 競技の拠点化（再掲：Ⅱ－１）</li> </ul>
2 広域スポーツセンター機能の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 関係機関との連携による新設・既設総合型地域スポーツクラブへの支援充実</li> <li>② スポーツの情報ネットワークの整備と充実（再掲：Ⅰ子ども－３）</li> <li>③ スポーツ交流大会の開催</li> <li>⑤ 地域スポーツを担う人材の育成支援</li> <li>⑥ スポーツ障害予防の推進（再掲：Ⅰ子ども－１）</li> <li>⑦ 広域スポーツセンターの体制整備</li> </ul>
3 総合型地域スポーツクラブの創設・育成支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 地域住民への普及・啓発活動の推進</li> <li>② 指導・助言活動の充実</li> <li>③ 総合型クラブ等の地域スポーツクラブが NPO 法人格を取得するための支援</li> <li>④ 人材の育成支援</li> <li>⑤ 総合型地域スポーツクラブ間の連携と協働への支援</li> <li>⑥ 人材の好循環に向けた取組</li> <li>⑦ 地域のスポーツ指導者の連携</li> </ul>
4 指導者等の育成と連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 公認スポーツ指導者の資質向上</li> <li>② スポーツ推進委員の資質向上への支援</li> <li>③ 総合型地域スポーツクラブスタッフの養成支援</li> <li>④ 市町村等運動指導者の資質向上への支援</li> <li>⑤ 生きがい健康づくり協力員への支援（再掲：Ⅰ高齢者－１）</li> <li>⑥ スポーツの情報ネットワークの整備と充実（指導者）</li> <li>⑦ 部活動指導者の育成と充実（再掲：Ⅰ子ども－４）</li> <li>⑧ スポーツ障害予防の推進（再掲：Ⅰ子ども－１）</li> <li>⑨ プロスポーツや企業スポーツとスポーツ団体との連携（再掲：Ⅱ－２）</li> <li>⑩ 障害者スポーツ指導員の養成講習会の開催</li> </ul>
5 スポーツボランティアの育成と支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>① スポーツボランティア活動の普及</li> <li>② スポーツボランティアの育成と活用</li> <li>③ スポーツボランティア活動機会の情報提供</li> <li>④ 障害者スポーツボランティアの育成</li> </ul>
6 表彰制度の拡充	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 現在の表彰制度の充実</li> <li>② 新たな表彰制度の確立</li> </ul>
7 スポーツを支える組織の強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 適正な運営の指導</li> <li>② アンチ・ドーピングの推進</li> <li>③ 組織間の連携と充実</li> </ul>
8 スポーツ安全に関する情報分析・研究及び成果の活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 大学等の研究機関との連携</li> <li>② スポーツドクター等との連携</li> </ul>

基本方向	取組
9 スポーツ観光の推進 とスポーツ大会の誘致	① 国際大会や全国規模のスポーツ大会の誘致による地域の活性化
	② プロスポーツとの連携による地域活性化の推進
	③ スポーツによる国際的な交流の推進
	④ 「おらほのスポーツ」の情報発信と観光との連携
	⑤ スポーツの情報ネットワークの整備と充実（再掲：Ⅰ子ども－3）
10 身近なスポーツ施設の 充実	① 県立施設等の整備と活用
	② スポーツの情報ネットワークの整備と充実（施設情報）
	③ 学校体育施設の開放の推進
	④ 身近なスポーツ施設の利活用
	⑤ 被災した公共スポーツ施設の早期活用の推進
11 プロスポーツや企 業・大学と地域スポー ツの好循環	① プロスポーツや企業スポーツとの連携によるスポーツ活動機会とスポーツ 観戦機会の充実（再掲：Ⅰ子ども2・3）
	② プロスポーツとの連携による地域活性化の推進（再掲：Ⅲ－9）
	③ プロスポーツや企業スポーツとスポーツ団体との連携（再掲：Ⅱ－2）
	④ スポーツを通じた地域活性化に向けての大学の教育資源の活用
	⑤ 大学とスポーツボランティア団体との連携（再掲：Ⅲ－5）

## 2 目標指標

項目	県当初	現状値 R3	令和4年度	担当課
総合型地域スポーツクラブの 設置市町村数	H29 23 市町	25 市町	35 市町	スポーツ振興課
部活動指導員数	H30 7 人	30 人	35 人	保健体育安全課
スポーツボランティアの活動 経験	H27 12.9 %	4.9 %	20.0 %	スポーツ振興課
競技場でのスポーツ観戦者の 割合	H27 32.1 %	H27 32.1 %	50.0 %	スポーツ振興課
公認スポーツ指導者資格保有 者数	H29 2,825 人	6,910 人	3,000 人	県スポーツ協会
宮城県スポーツ合同表彰式の 受賞者総数	H29 382 件	261 件	450 件	スポーツ振興課

## 3 施策推進に当たって重点的に取り組む事項

### 【スポーツ関係団体の組織統合による効果的・効率的なスポーツ振興体制の構築】

スポーツ関係団体の組織統合により、競技力向上及び生涯スポーツの推進に向けた取組を、当該団体と連携しながら一体的に実施し、効果的・効率的な支援体制を整備します。

#### 4 目標達成に向けた取組の個別事業

##### 基本方向 1 地域のスポーツ環境の充実

###### 【施策展開の個別事業】

重点	事業名	事業概要	H30	R1	R2	R3	R4	R4当初予算(千円)	担当課
	体育団体等補助事業	市町村体育・スポーツ協会による総合型地域スポーツクラブの普及推進に係る活動経費を補助する。 市町村体育・スポーツ協会に対する全体研修会を実施する。 県スポーツ推進委員協議会及び地区スポーツ推進委員協議会が実施する研修及び研修派遣事業に係る経費を補助する。	→	→	→	→	→	1,441	スポーツ振興課
	宮城ヘルシーふるさとスポーツ祭開催事業【再掲】	県民一人ひとりのスポーツ・レクリエーション活動への参加意欲を喚起する「宮城ヘルシーふるさとスポーツ祭」を7つの地区ごとに開催する。	→	→	→	→	→	1,700	スポーツ振興課
◎	体力・地域スポーツ力向上推進事業【再掲】	児童生徒の体力や地域スポーツ力向上に意欲のある市町村及びスポーツ関係団体を対象に、大学や民間企業と連携して課題解決に取り組む優れた事業提案をモデル事業として採択し、実施する。		→	→	→	→	5,796	保健体育安全課

##### 基本方向 2 広域スポーツセンターの機能充実

###### 【施策展開の個別事業】

重点	事業名	事業概要	H30	R1	R2	R3	R4	R4当初予算(千円)	担当課
◎	広域スポーツセンター事業【再掲】	(総合型クラブ普及・啓発業務) 総合型クラブに関連する情報について、広域スポーツセンターホームページや広報等を活用して、情報提供する。  (総合型クラブ設立・育成業務) 市町村やクラブ等を訪問するなどして、設立・育成のための指導・助言を行う。  (総合型クラブ指導者育成業務) 総合型クラブスタッフの資質向上を図るための研修会を開催する。	→	→	→	→	→	6,903	スポーツ振興課
	宮城ヘルシーふるさとスポーツ祭開催事業【再掲】	県民一人ひとりのスポーツ・レクリエーション活動への参加意欲を喚起する「宮城ヘルシーふるさとスポーツ祭」を7つの地区ごとに開催する。	→	→	→	→	→	1,700	スポーツ振興課
◎	広域スポーツセンター事業 (生涯スポーツ活動指導者研修会)【再掲】	地域におけるスポーツ活動の指導者を対象に、広く生涯スポーツの振興に必要な知識・技能及び具体的な施策展開方法等について研修する。	→	→	→	→	→	97	スポーツ振興課

重点	事業名	事業概要	H30	R1	R2	R3	R4	R4 当初予算 (千円)	担当課
◎	広域スポーツセンター事業 (生涯スポーツ担当者会議) 【再掲】	本県の生涯スポーツの振興のため効果的・効率的な事業の推進策や新たな方向性について検討する。	→	→	→	→	→	80	スポーツ振興課

### 基本方向 3 総合型地域スポーツクラブの創設・育成支援

#### 【施策展開の個別事業】

重点	事業名	事業概要	H30	R1	R2	R3	R4	R4 当初予算 (千円)	担当課
◎	広域スポーツセンター事業【再掲】	<p>(総合型クラブ普及・啓発業務) 総合型クラブに関連する情報について、広域スポーツセンターホームページや広報等を活用して、情報提供する。</p> <p>(総合型クラブ設立・育成業務) 市町村やクラブ等を訪問するなどして、設立・育成のための指導・助言を行う。</p> <p>(総合型クラブ指導者育成業務) 総合型クラブスタッフの資質向上を図るための研修会を開催する。</p>	→	→	→	→	→	6,903	スポーツ振興課

#### 【スポーツ団体関連事業】

事業名	事業概要	H30	R1	R2	R3	R4	団体名等
総合型地域スポーツクラブの育成・支援【再掲】	<p>「総合型地域スポーツクラブ」の普及に向けた取り組みを支援するため、市町村体育・スポーツ協会が地域で大会、スポーツ教室、スポーツ研修会等を企画運営し、実施する事業に要する経費を助成する。</p> <p>また、県より、みやぎ広域スポーツセンターの運営委託業務を受託し、設立・運営の助言を実施する。</p>	→	→	→	→	→	宮城県スポーツ協会

【施策展開の個別事業】

重点	事業名	事業概要	H30	R1	R2	R3	R4	R4当初予算(千円)	担当課
	体育団体等補助事業【再掲】	市町村体育・スポーツ協会による総合型地域スポーツクラブの普及推進に係る活動経費を補助する。 市町村体育・スポーツ協会に対する全体研修会を実施する。 県スポーツ推進委員協議会及び地区スポーツ推進委員協議会が実施する研修及び研修派遣事業に係る経費を補助する。	→	→	→	→	→	1,441	スポーツ振興課
◎	広域スポーツセンター事業【再掲】	(総合型クラブ普及・啓発業務) 総合型クラブに関連する情報について、広域スポーツセンターホームページや広報等を活用して、情報提供する。 (総合型クラブ指導者育成業務) 総合型クラブスタッフの資質向上を図るための研修会を開催する。 アシスタントマネージャー育成を目的とした研修会を開催する。 クラブスタッフの資質向上を目的とした研修会を開催する。	→	→	→	→	→	6,903	スポーツ振興課
◎	広域スポーツセンター事業 (生涯スポーツ担当者会議)【再掲】	本県の生涯スポーツの振興のため効果的・効率的な事業の推進策や新たな方向性について検討する。	→	→	→	→	→	80	スポーツ振興課
	みやぎシニアカレッジ運営事業【再掲】	高齢者に生涯学習の場を提供し、生きがいと健康づくりを推進するとともに地域活動指導者の養成を行うため、みやぎシニアカレッジ(宮城いきいき学園)5校の運営を行う。	→	→	→	→	→	29,506	長寿社会政策課
	運動部活動地域連携促進事業【再掲】	地域の優れたスポーツ指導者を活用して、単独で部活動の技術指導や大会等への引率を行える「部活動指導員」を、中学校及び県立高等学校に配置し、教員の働き方改革と運動部活動の充実を図る。		→	→	→	→	36,748	保健体育安全課
	ベガルタ仙台ホームタウン協議会事業 楽天イーグルス・マイチーム協議会事業 仙台89ERSホームタウン協議会事業 仙台プロスポーツネット事業【再掲】	プロスポーツチームの地域への定着を支援するため、各スポーツそれぞれの地域支援組織への参画を通じ、側面支援を行う。	→	→	→	→	→	5,200	スポーツ振興課
	障害スポーツ・レクリエーション事業	障害者スポーツのより一層の普及・振興を図るため、障害者スポーツに関する知識・技術等を有する障害者スポーツ指導員を養成する研修等を実施する。	→	→	→	→	→	816	障害福祉課



[スポーツ団体関連事業]

事業名	事業概要	H30	R1	R2	R3	R4	団体名等
スポーツ指導者の養成【再掲】	各種スポーツ指導者の指導力向上のため、日本スポーツ協会公認指導者の資格更新義務講習会等を開催する。	→	→	→	→	→	宮城県スポーツ協会
アスリートの強化促進【再掲】	加盟競技団体が実施する競技力向上対策事業に要する経費について、補助金を交付する。 また、競技力向上を図る研修会等を開催する。	→	→	→	→	→	宮城県スポーツ協会
スポーツ少年団運動適性テストの活用	運動適性テストのデータの蓄積と分析 運動適性テストの結果に基づく個に応じた指導を行うための研修	→	→	→	→	→	宮城県スポーツ協会
スポーツ少年団指導者の研修促進事業	幅広いスポーツの要素をバランスよく取り入れた活動を計画・実施するための研修 発育・発達に応じた活動を計画・実施するための研修	→	→	→	→	→	宮城県スポーツ協会
スポーツ少年団指導者の指導体制の拡充	より多くの子供達に安全で効果的な指導を行うために、指導者のスポーツリーダー資格取得の促進を行う。 1つの団体に複数のスポーツリーダー等の有資格者を配置する。	→	→	→	→	→	宮城県スポーツ協会
宮城県スポーツ推進委員研究大会 宮城県スポーツ推進委員女性研修会 宮城県スポーツ推進委員地区研修会	スポーツ推進委員の資質を目的とした研修会の開催や、東北・全国の研修会への参加を支援する。	→	→	→	→	→	宮城県スポーツ推進委員協議会
みやぎ遊学実践塾	レクリエーションインストラクター養成。	→	→	→	→	→	宮城県レクリエーション協会
みやぎ遊学特選塾（フォローアップ研修会）	レクリエーションインストラクター資格取得者を対象にスキルアップを図る研修会。	→	→	→	→	→	宮城県レクリエーション協会
障害者スポーツ指導員養成講習会 障害者スポーツ指導員実技研修会 障害者スポーツ指導員研修会派遣事業 (県補助事業)	障害者スポーツのより一層の普及・振興を図るため、障害者スポーツに関する知識・技術等を有する障害者スポーツ指導員、スポーツコーチを養成する研修等を実施する。	→	→	→	→	→	宮城県障害者スポーツ協会

基本方向 5 スポーツボランティアの育成と支援

【施策展開の個別事業】

重点	事業名	事業概要	H30	R1	R2	R3	R4	R4当初予算(千円)	担当課
◎	広域スポーツセンター事業 (生涯スポーツ担当者会議)【再掲】	本県の生涯スポーツの振興のため効果的・効率的な事業の推進策や新たな方向性について検討する。	→	→	→	→	→	80	スポーツ振興課
	障害スポーツ・レクリエーション事業 (障害者スポーツボランティアネットワーク事業)	障害者スポーツ大会等の開催に必要なボランティアを養成等するため、障害者スポーツの基礎知識等を習得する講習会を実施する。	→	→	→	→	→	220	障害福祉課

[スポーツ団体関連事業]

事業名	事業概要	H30	R1	R2	R3	R4	団体名等
地域スポーツ団体の支援【再掲】	市町村体育・スポーツ協会や県内の公共体育施設管理団体に対する情報提供や研修会等を行うほか、グランディ・21ボランティアへの支援等を行う。	→	→	→	→	→	宮城県スポーツ協会
障害者スポーツボランティア講習会 (障害者スポーツボランティアネットワーク事業) (県補助事業)	障害者スポーツ大会等の開催に必要なボランティアを養成等するため、障害者スポーツの基礎知識等を習得する講習会を実施する。	→	→	→	→	→	宮城県障害者スポーツ協会

基本方向 6 表彰制度の拡充

【施策展開の個別事業】

重点	事業名	事業概要	H30	R1	R2	R3	R4	R4当初予算(千円)	担当課
	スポーツ奨励事業	本県のスポーツに多大なる貢献を果たした個人及び団体を顕彰する「宮城県スポーツ賞」の表彰を行う。	→	→	→	→	→	953	スポーツ振興課
	宮城ヘルシーふるさとスポーツ祭開催事業【再掲】	県民一人ひとりのスポーツ・レクリエーション活動への参加意欲を喚起する「宮城ヘルシーふるさとスポーツ祭」を7つの地区ごとに開催する。	→	→	→	→	→	1,700	スポーツ振興課

[スポーツ団体関連事業]

事業名	事業概要	H30	R1	R2	R3	R4	団体名等
スポーツ活動奨励事業	表彰規定に基づき、事業発展・スポーツ向上に功労並びに功績があった個人・団体及び国民体育大会で入賞した個人・団体を表彰する。	→	→	→	→	→	宮城県スポーツ協会
表彰事業	本県高校スポーツ界の向上に功績があった生徒（個人・団体）や高体連発展のために功労のあった教職員その他に対し、特別表彰・功績賞・優秀監督賞・功労賞・感謝状を授与する。	→	→	→	→	→	宮城県高等学校体育連盟
表彰事業	本県中学校スポーツ界の向上に功績があった生徒（個人・団体）や中体連運営と発展に特に功績のあった個人あるいは団体に対し、功績賞・功労賞を授与する。	→	→	→	→	→	宮城県中学校体育連盟
宮城県スポーツ少年団表彰式	表彰規定に基づき、スポーツ少年団の発展向上に貢献した単位スポーツ少年団や指導・育成に貢献した指導者に功績賞・功労賞を授与する。	→	→	→	→	→	宮城県スポーツ協会

基本方向 7 スポーツを支える組織の強化

【施策展開の個別事業】

重点	事業名	事業概要	H30	R1	R2	R3	R4	R4当初予算(千円)	担当課
	部活動の在り方検討会議【再掲】	本県の部活動に関する様々な課題と目指すべき姿を検討するため、教育関係者及びスポーツ関係者を構成員とした検討会議を開催する。	→	→	→	→	→	18	保健体育安全課

[スポーツ団体関連事業]

事業名	事業概要	H30	R1	R2	R3	R4	団体名等
スポーツ医科学との連携【再掲】	国民体育大会出場選手・監督に対してアンチ・ドーピング防止研修会を開催。 国民体育大会にドクターを派遣し、選手の総合的なサポート体制を確立する。	→	→	→	→	→	宮城県スポーツ協会
地域スポーツ団体の支援【再掲】	市町村体育・スポーツ協会や県内の公共体育施設管理団体に対する情報提供や研修会等を行うほか、グランディ・21ボランティアへの支援等を行う。	→	→	→	→	→	宮城県スポーツ協会

【施策展開の個別事業】

重点	事業名	事業概要	H30	R1	R2	R3	R4	R4当初予算(千円)	担当課
◎	広域スポーツセンター事業【再掲】	<p>(総合型クラブ普及・啓発業務) 総合型クラブに関連する情報について、広域スポーツセンターホームページや広報等を活用して、情報提供する。</p> <p>(総合型クラブ設立・育成業務) 市町村やクラブ等を訪問するなどして、設立・育成のための指導・助言を行う。</p>	→	→	→	→	→	6,903	スポーツ振興課

【スポーツ団体関連事業】

事業名	事業概要	H30	R1	R2	R3	R4	団体名等
スポーツ医科学との連携【再掲】	<p>国民体育大会出場選手・監督に対してアンチ・ドーピング防止研修会を開催。</p> <p>国民体育大会にドクターを派遣し、選手の総合的なサポート体制を確立する。</p>	→	→	→	→	→	宮城県スポーツ協会
部活動における事故防止啓発事業	<p>県評議員会・本連盟 Web サイトにおいて、事故防止を促す啓発活動を行う。</p>	→	→	→	→	→	宮城県中学校体育連盟

【施策展開の個別事業】

重点	事業名	事業概要	H30	R1	R2	R3	R4	R4 当初予算 (千円)	担当課
	全日本実業団対抗女子駅伝競走大会開催支援事業	全日本実業団女子駅伝の大会開催を支援する。	→	→	→	→	→	5,447	スポーツ振興課
◎	広域スポーツセンター事業 (生涯スポーツ担当者会議)【再掲】	本県の生涯スポーツの振興のため効果的・効率的な事業の推進策や新たな方向性について検討する。	→	→	→	→	→	80	スポーツ振興課
	大規模大会誘致支援事業 <非予算的手法>	大規模大会を誘致するために広報活動等を支援する。	→	→	→	→	→	0	スポーツ振興課
◎	オリンピック・パラリンピック推進事業【再掲】	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を契機として、スポーツ振興、観光客の増加、インバウンドの拡大、県産品のPR等はもとより、震災からの復興状況を世界に発信するまたとない機会となることから、庁内各部署はもちろんのこと、官民一体となってオール宮城で関連施策に取り組むもの。	→	→	→			527,477	オリンピック・パラリンピック大会推進課
◎	教育旅行誘致促進事業	教育旅行で本県を訪れていただく事は将来的なリピーターとなる可能性があり、長期的な交流人口を確保するため、北海道及び中部以西の学校関係者の招請事業や教育旅行セミナーへの参加、現地旅行会社や学校関係者訪問によるPRの実施等を実施し、教育旅行の誘致を図るもの。	→	→	→	→	→	4,351	観光政策課
	各種観光展等参画事業 (スキー場冬季誘客共同宣伝事業)	首都圏及び県外事務所所在県等で開催される各種観光展において、本県の観光資源を紹介宣伝し、観光客の誘致促進を図るもの。 「冬季共同宣伝事業」については、県内のスキー場関係者と連携し、冬期間だけではなくスキー場への誘客促進を図るもの。	→	→	→	→	→	324	観光プロモーション推進室
◎	宮城オルレ推進事業	トレッキングコースである宮城オルレについて、新規コース造成を支援するとともに、各コース連携したイベントの実施や、国内外に向けたプロモーションにより、誘客促進を図るもの。	→	→	→	→	→	54,200	観光プロモーション推進室

[スポーツ団体関連事業]

事業名	事業概要	H30	R1	R2	R3	R4	団体名等
スポーツ少年団指導者を対象とした国際交流事業	ドイツや中国への派遣事業を通して、海外のスポーツ文化について学ぶ。	→	→	→	→	→	宮城県スポーツ協会
日中青少年交流事業	ドイツや中国への派遣事業を通して、海外の子どもたちのスポーツ事情について学ぶ。						
スポーツ少年団員を対象とした国際交流事業【再掲】	ドイツや中国への派遣事業を通して国際的な視野を持った青少年を育成する。 ドイツや中国の青少年とスポーツ活動を中心とした交流を通して、海外のスポーツ事情について学ぶ。 ドイツや中国でのディスカッションやホームステイを通して海外の文化について学ぶ。 ドイツ団や中国団の受け入れを通して海外のスポーツ事情や文化について学ぶ。	→	→	→	→	→	宮城県スポーツ協会

基本方向 10 身近なスポーツ施設の充実

【施策展開の個別事業】

重点	事業名	事業概要	H30	R1	R2	R3	R4	R4当初予算(千円)	担当課
◎	総合運動公園等施設整備費	総合運動公園等の施設整備を行う。	→	→	→	→	→	785,975	スポーツ振興課
	スポーツ施設指定管理者事業費	県有スポーツ施設の管理運営業務を効率的かつ効果的に実施するため、引き続き、民間活力を導入する。	→	→	→	→	→	708,029	スポーツ振興課
	スポーツ施設等維持管理委託事業	指定管理制度を導入している施設以外の県有スポーツ施設等の維持・管理の委託を行う。	→	→	→	→	→	2,537	スポーツ振興課
	宮城県自転車競技場施設整備費	自転車競技の普及及び発展を図るため、(公財)宮城県スポーツ協会が行う宮城県自転車競技場管理運営に要する経費に対して補助を行う。	→	→	→	→	→	17,813	スポーツ振興課
	スポーツ施設管理費	県有体育施設の公認競技施設としての更新手続き等を行う。	→	→	→	→	→	1,528	スポーツ振興課
	障害者総合体育センター費	障害者のスポーツの振興及び普及を図り、障害者の心身の健全な発達及び社会参加の促進に資するために設置した「宮城県障害者総合体育センター」について、指定管理者制度を導入。	→	→	→	→	→	28,860	障害福祉課
	温水プール運営費補助	障害者の体育振興を通じ、勤労、社会参加への意欲を高めるため、温水プールの運営に対し補助する。	→	→	→	→	→	16,500	障害福祉課

重点	事業名	事業概要	H30	R1	R2	R3	R4	R4当初予算(千円)	担当課
◎	広域スポーツセンター事業 (生涯スポーツ担当者会議)【再掲】	本県の生涯スポーツの振興のため効果的・効率的な事業の推進策や新たな方向性について検討する。	→	→	→	→	→	80	スポーツ振興課
◎	みやぎ観光戦略受入基盤整備事業	登山を通して自然を楽しみ、かつ安全な登山を楽しむために訪れる人々のため、登山道等の自然公園施設の再整備等を行うもの。	→	→	→	→	→	49,500	観光政策課

[スポーツ団体関連事業]

事業名	事業概要	H30	R1	R2	R3	R4	団体名等
公のスポーツ施設に係る管理運営事業	施設の設置目的に合わせて利用者のニーズ把握等を行い、一層のサービス向上・利便性向上・施設利用者数の拡大を図るとともに、安全・安心を最優先とした施設の管理・運営を行う。	→	→	→	→	→	宮城県スポーツ協会
宮城県自転車競技場管理運営事業	宮城県自転車競技場の管理運営及び施設の貸与事業を行う。	→	→	→	→	→	宮城県スポーツ協会

基本方向 11 プロスポーツや企業・大学と地域スポーツの好循環

【施策展開の個別事業】

重点	事業名	事業概要	H30	R1	R2	R3	R4	R4当初予算(千円)	担当課
	全日本実業団対抗女子駅伝競走大会開催支援事業【再掲】	全日本実業団女子駅伝の大会開催を支援する。	→	→	→	→	→	5,447	スポーツ振興課
◎	広域スポーツセンター事業【再掲】	(総合型クラブ設立・育成業務) 市町村及びクラブの課題整理を行い、総合型クラブ設立及び育成に向けた支援を行う。	→	→	→	→	→	6,903	スポーツ振興課
	ベガルタ仙台ホームタウン協議会事業 楽天イーグルス・マイチーム協議会事業 仙台89ERSホームタウン協議会事業 仙台プロスポーツネットワーク事業【再掲】	プロスポーツチームの地域への定着を支援するため、各スポーツそれぞれの地域支援組織への参画を通じ、側面支援を行う。	→	→	→	→	→	5,200	スポーツ振興課

[スポーツ団体関連事業]

事業名	事業概要	H 30	R 1	R 2	R 3	R 4	団体名等
プロスポーツ連携事業【再掲】	県民が競技の楽しさをより深く体験することができるよう、プロスポーツ団体と連携し、プロスポーツ選手によるスポーツ教室を開催する。	→	→	→	→	→	宮城県スポーツ協会